

このほっけん通信は、ご縁があった方にお送りしている通信です。



## ほったさんの、日常ア・ラ・カル・ト

こんにちは。いつもお世話になっております。堀田建築(有)堀田宜孝です。ほっけん通信第2号をお送りさせていただきます。梅雨空もあと少しのがまんというこの頃ですが、お身体の調子はいかがですか。なにかと心身ともに調子がくるやすい時期ですので、どうぞお気をつけてお過ごしください。

さてさて、今回の一面は、私の日頃の素顔といえますが、皆様とお会いしていない時、の会社での様子をご覧いただく!と思ひまして、そんな内容にしてみました。私は外回りや現場管理などで外出していない時は、デスクワークをしています。①(写真)はわたしの机での事務処理風景です。ここでデスク処理をしたり、皆様から頂くお電話の対応をしております。②(写真)は接待コーナーのテーブルでお客様とお話するところです。ここは、ご来社された皆様とお話をしたり、大きな図面を広げたり、また、棟梁や経理担当者、協力メンバーや各メーカー様・問屋様との打合せの場でもあり、毎日のミーティングテーブルとして、色々な場となっております。③(写真)はご相談コーナーにあるご提案カウンターです。ここでは、このお手紙を書いたり、図面や見積りを作成したり、皆様に伺ひさせていただく際の資料を検討したりしております。



皆様の“おうち”のことを思い浮かべながら、仕事をしておりますので、なんなりとお話やご相談、点検・アフター巡回・家の履歴紹介など、色々なご用はいつでもご連絡くださいませ。朝は7時前から、夜は7時頃までおります。

また日曜日・祝日・夜間なども事前にお申し付け頂ければ、動いておりますのでご安心ください。もし休日や時間外など何かお話がございましたら、私堀田よしとかまで直接お掛けください。私の連絡先は090-5625-0831です。

いつまでも大歓迎です!

ホームアドバイザー  
堀田の祝言第2回  
職人さんの  
手

ぶあついがつちりとした大きな手…職人さんの手はすぐわかります。よく“手はその人の人生を表している”なんていう言葉を聞いたことがあります。苦勞してきた手、様々な人生の姿を表す手。手はうそをつかないですね。

私は職人あがりではありませんので、自分のやわい手を見ても、まだまだ苦勞が足りないんだなあ…なんてぼやいたりしています。いい住まい創りにには優れた道具も大切ですが、色々な職人さんの手がます何よりも必要です。この手が無ければ家を建てたり、リフォームしたりできません。住まいは、何十人も職人さんの手で出ているんですね。一見忘れがちですが、家が建っていることって何より職人さんの手があつてこそですね。



## 今日の一冊

心を整える。



「心を整える」  
長谷部 誠 / 著

サッカーアジア最終予選が、過日行われました。サッカー日本代表のキャプテンである、長谷部誠選手が書いた本を今日はご紹介いたします。この本はミリオンセラーにもなっている本なのですが、私も買って読みました。

私自身はサッカーにはそんなにのめり込んでいる方ではないのですが、息子はどっぷりとはまり、サッカークラブで汗を流しています。長谷部選手は名門藤枝高校出身です。私は長谷部選手のプレーについてとやかく言える者ではございませんが、あの方の容姿もしくり、プレー中の姿、顔つき、仲間との調和のとおり方など、くさい言い方ですが、人間的な男としてみてもすごく好きです。他の選手のことよりも長谷部さんの動きだけは気になります。この本はテレビで見ていたプレー姿だけでは決してわからない、長谷部さんの人生哲学がふんだんに盛り込まれており、私もすごく勉強になった気がします。

## 私の“相棒”

この車は、私がこの仕事に就いて2代目の営業車です。平成13年から乗っていて、今年で12年目になりました。走行距離はすでに27万キロになり、地球を6周と半分程度回ってしまいました。(自慢とかではございません。😅) 前車は平成5年から13年まで8年乗り16万キロ走りました。私たちの仕事は車が無いと始まりませんので、常に行動を共にしている営業車には、自分の手足同様に一体感を感じます。もしかして女房以上の相棒かな? (笑)



## 最近の思い出

初めてのっちゃんしました。つい先日、話題の新東名に藤枝岡部インターからのりました。ちょうど岡部の現場に用事があった帰り道、たまたまそちらへ走行していましたら、インターの看板が目に入り...んーこれも記念だ!のってしまえ!と、まさに走り行きのでり、上り線に入りました。いやお道が広いですね。走るとすぐにネオバサ静岡サービスエリアがあり入りました。こども広しい公園もありました。お店もすごく明るく広かったです。

ちょっと見学して、私はそのままそこからスマートインターチェンジで降りました。200円でした。そこから走ると、葦科川沿いに出て、羽鳥から安西橋を超え、別の現場へ向かいました。初めてってなんかわくわくしますよね。(^^) /



## 発信者のプロフィール

名 前 畑田 宜孝(よしとか)  
誕生日 1968年 9月 7日  
資 格 ・二級建築士  
・宅地建物取引主任者  
・二級施工管理技士  
・三級福祉住環境コーディネーター  
県登録 ・高齢者対応住宅相談員・耐震補強相談員  
・地震被災建物応急対応士  
履 歴 ・介護保険住宅改修研修履歴登録(平成12年)



経 歴 常葉橋高校〜国土師大学を卒業後、東京都立小学校に臨時職員として勤務1年。  
翌年、東京にある食品メーカーに勤務1年。  
翌年、神奈川にあるデパートに勤務1年。  
そののち、弊社からお声がかかり御郷、平成5年入社。以後勤続19年目。  
趣 味 五目釣リ・バスケットボール観戦(中高とバスケ部所属)・鉄道バス旅